

ウクライナの復興に向けた JICAの協力

国際協力機構（JICA）
関西センター
所長 木村 出
2024年2月23日

独立行政法人 国際協力機構

協力の3原則

（第1回会合での発言）

- (1) **現地ニーズ**にもとづくこと
（対象自治体が具体化されることが望ましい）
- (2) 復興計画・事業の**持続可能性・実効性**
- (3) **現地関係者と共**に取り組むこと
= 対等な立場での「協力」

ウクライナの復旧・復興ニーズ

約4,860億ドル（約72兆円超）が必要
（2024～33年の10年間の推計）



（注）2024年2月15日発表の世界銀行、ウクライナ政府、EU、国連共同の資料による。
23年末時点の試算

⇒1年前の試算から**750億ドル（約11兆円）増** 出典：日本経済新聞



ウクライナが直面する課題

分野横断的なニーズ

- 早期のEU加盟（各セクターでの改革、地方分権化）
- 経済の活性化、民間投資（特に製造業）
- 雇用の拡大・職業訓練（女性、退役兵）
- 農産物等の輸出経路の確保
- 司法改革、汚職対策
- 情報通信技術の活用



日・ウクライナ経済復興推進会議(2/19)

概要

- ・岸田首相とウクライナのシュミハリ首相をはじめ、両国政府・企業関係者ら約300人が出席。
- ・具体的な支援に向け、両国の企業などが計56本の協力文書に署名。
(うち2本は兵庫県とイヴァーノフランクィウシク州、ミコライウ州との覚書)
- ・会議の成果文書・共同コミュニケ(抜粋)：**シュミハリ首相は、ウクライナにおける無償資金協力及び技術協力プロジェクトを含むプロジェクトの実施のためのJICAの活動の重要な役割を強調した。**

○官民連携による復興支援の重点7分野

緊急復興支援	地雷対策、がれき処理 医療、電力など人道状況の改善
経済復興 産業高度化	農業発展 バイオなど新産業創出 デジタル産業強化
基盤環境整備	電力、交通インフラ整備 汚職対策

岸田首相：

**日本ならではの貢献
未来への投資**

「大いなる潜在性を有する
ウクライナの経済成長につ
ながる経済復興・産業高度
化に向け、官民一体となっ
て強力に支援する」



5

ウクライナの復興に向けたJICAの協力(1)



日本のウクライナ関連支援 (2023年2、3月の首相官邸発表より)

6

ウクライナの復興に向けたJICAの協力(2)

3つの柱

- 1 ウクライナの国家基盤を支える協力
- 2 地域安定化に向けた周辺国とウクライナ避難民への支援
- 3 復旧・復興への支援

復旧・復興支援の重点4分野



ウクライナの復興に向けたJICAの協力

<特徴・強み>

日本の知見・経験を活用した日本の顔が見える協力

- **日本自身の復興経験の活用**：復旧フェーズでは、日本の持つ「戦後復興」や「東日本大震災等の自然災害からの復興経験・ノウハウ」を活用した、復旧支援の展開が考えられる。具体的には、災害緊急対応の経験を踏まえて、瓦礫・災害廃棄物処理や生活基盤再建等の分野で知見共有、それに関連する資機材供与が考えられる。
- **他国における経験の活用（例：地雷・不発弾対策）**：日本/JICAは対カンボジア支援の中で、長年地雷対策分野の協力を実施、その中で日本企業が独自の地雷除去ロボットを開発する等の成果も出ている。同分野でのこれまでの知見や日本独自の技術を活用した復旧支援が考えられる。



ウクライナの復興に向けたJICAの協力(3)

復旧に向けた基盤整理

生活再建・環境改善

産業振興・輸出促進

民主主義・ガバナンス強化



地雷探知機の指導



越冬支援用発電機の提供



土壌再生指導（福島県にて）



公務員能力強化・覚書締結

兵庫県内の研修員・招聘者受入

2022年度：

- ・「循環型社会構築のための固形廃棄物管理」

2023年度

- ・「都市固形廃棄物管理の実務」
- ・「都市上水道維持管理（浄水・水質）」
- ・「ICT案件形成能力向上」
- ・中央省庁・公社及び自治体関係者招聘



ウクライナ中央省庁・公社及び自治体関係者来日
兵庫県来訪（2023.5.23）

出典：JICA



JICAと兵庫県との連携(1)

国際防災研修センター/ DRLC

（Disaster Reduction Learning Center）の設置

設置日 2007年4月1日

- 設置者
- JICA
→開発途上国の防災に係る人材育成の充実
 - 兵庫県
→阪神・淡路大震災の経験と教訓の発信



協力

第2回国連防災世界会議(2005年)の開催
兵庫行動枠組(2005-2015)の採択

研修を通じて、
阪神・淡路大震災の教訓の
世界での活用を促進



JICAと兵庫県との連携(2)

ウクライナ支援検討会（2023.4.～）



第1回支援検討会(2023.4.21)



第3回支援検討会・まち歩き（2023.12.14）

「ウクライナ等からの避難民・難民支援こころのケア」セミナー（2023.2.16）



兵庫県こころのケアセンター
大澤先生による発表



会場（JICA関西）の様子



ウクライナ避難民のJICA関西センター宿泊受入（兵庫県、神戸市と連携）など

11

参考：JICAの概要

1. 存在意義

日本政府の国際協力の実施を一元的に担う。

2. ミッション

「JICAは、開発協力大綱の下、

人間の安全保障と質の高い成長を実現します」

3. ビジョン

「信頼で世界をつなぐ」

Leading the world with Trust



HAT神戸に架かる虹（2023年8月、木村撮影）



12